

# QSK 福岡あけぼの会便り No. 197 2024年 初夏



令和5年度 年度報告会

## 特集

事業所紹介  
 新年度の抱負  
 それでも歩こう みぎわ工房  
 家族会便り  
 後援会コーナー  
 とともに明日へ しののめ

### <あけぼの会便り発行時期>

- 新春 1月初旬
- 春 3月上旬
- 初夏 5月上旬
- 夏 7月上旬
- 秋 9月上旬
- 冬 11月上旬

印刷・折り込み作業は利用者さんと職員、共同で行っております。発行時期が若干変更になる場合があります。ご了承ください。

# 事業所紹介

令和6年度も福岡あけぼの会を

よろしくお願ひいたします。

## 地域活動支援センターⅢ型ステップアップ

糟屋郡6町の委託を受け、居場所の提供や相談支援を行っています。リラクゼーションやうたの日、季節を感じる創作活動、外出活動等、好きな活動に参加できます。アットホームな雰囲気で、自由に過ごせる場所です。

職員体制も新たに新年度を迎えます。これまでのⅢ型の良さを残しつつ、新たな企画や活動も行っていきたいと思ひます。利用者の皆さんと共に、楽しい1年にしたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

施設長 箭内 味佳



## ほのぼのHakata

毎日 笑い声が絶えない事業所です。ハーブティーや珈琲豆の商品化作業や菓子箱組み立て、茶袋のラベル貼りなど地域の企業様から受託した作業に利用者さんとスタッフが一丸となって取り組んでいます。また、作業だけでなく様々な行事を通して、みんなの親睦を深めています。

新しいスタッフも加わり、更に賑やかになりました。今年度も、ワイワイガヤガヤ楽しくやりましょう。

施設長 森 和浩



## トライアングル

障がいを持った方が、地域で自分らしく安心して生活ができるように、日中就労の場、居場所の提供を行っています。弁当作り、内職作業を中心に、アットホームな雰囲気で仲間と一緒に作業に取り組んでいます。見学にいつでもおいで下さい。

昨年1年で糟屋地区にとっても詳しくなりました。県内にこんな素敵な場所があったのかと新発見の連続でした。「明るく、楽しく、思いやり、感謝」をモットーに今年も新たな気持ちでがんばります。

今年はお利用者と一緒にバスハイクに行きたいですね！！

施設長 野田 江美



## 多機能型ステップアップ

多機能型ステップアップでは、内職作業や菓子製造、自転車修理など、さまざまな活動をおこなっています。作業だけでなく、バスハイクや忘年会、お花見などのイベントも充実しています。

地域活動支援センターⅢ型を併設しており、相談できる環境が多く、作業中も休憩中も「自分の居場所」を感じられることが私たちの強みです。ホームページで活動の紹介をしています。ぜひご覧ください。

新年度が始まりました。ステップアップでたくさんの経験と楽しい思い出ができる1年となるよう取り組んでまいります（時々、みんなで美味しい物も食べに行きたいなあ）。

今年度も、ステップアップをよろしくお願ひいたします。

施設長 町永 吉宏



## みぎわ工房

昨年度より、小さな行事を再開しています。

少しずつ日常が戻りつつある「みぎわ工房」へ遊びに来てください。

みぎわ工房は、西鉄大牟田線白木原駅から徒歩3分ほどの場所にあり、所内作業と食堂作業があります。どちらの作業も忙しく、メンバーさんスタッフともに、つつい無心になる時があります（笑）！そんな中でも「笑顔」を忘れず、「充実感」を求めていきたいと思ひています。

今年度も、メンバーさんや職員がやりがいを持ち、楽しく働ける事業所にしていきたいです。

施設長 江頭 大樹



## サンサンはかた

2024年度がはじまるにあたり新しいスタッフが2名配属になりました。

男性スタッフ「家迫」女性スタッフ「石山」です。よろしくお願ひいたします。

サンサンは今まで通りのアットホームな地域活動支援センターを継続しつつ新しい風（スタッフ）が入ることで風通しの良いセンターも目指していきます。

施設長 寺井 雄三



## 心の春希望

地域の中での交流活動を行っていただくところです。日常生活上の相談や支援を受けることができます。また社会資源を知りたい方への情報の提供もおこなっています。交流の機会をお探しの方も、ぜひ一度足をお運びください。

桜の開花も今年はゆっくりですね。でも、ゆっくりでも毎年咲き続けてくれる美しさに感謝を感じています。今年度も「花鳥風月」を味わいながら「志」というロックに「楽しさ」というロールをのせて「ロックンロール」を奏でていこうかと思ひます。

施設長 畝地 祥治



## 多機能型みらい

昨年度は沢山のお客様にみらい喫茶やお弁当のご利用をいただき、予想以上の売上で賞与も出すことができました。

あけぼの祭りやハロウィンなど楽しい行事もあり、忙しさもみんなで乗り切りました。

今年は何をしようかな?!とても楽しみです。

施設長 榎本 美千代



## カレッタ は一とふる

カレッタ

新年度、カレッタには新しいスタッフが入り、さあ！スタート！といった感じです。

グループホームの食事提供に、料理初心者の新スタッフは奮闘して日々メンバーの「美味しかったよ」の言葉に力をもらっています。今年度も早速、毎年恒例のみらいのSAKURAフェスティバル【花見】に出かけ、おおいに楽しみました。

は一とふる

は一とふるも負けずに楽しみます。メンバーのたつてのリクエストだったいちご狩りに出かけます。

今後も地域で健康に暮らすことをモットーに皆で楽しんでいきます。

カレッタ は一とふる 施設長 判田 章江



## しのおめ

しのおめは城南区荒江と城南区別府の2か所に事業所を置いています。荒江では内職・清掃の作業が中心です。別府ではお惣菜やお弁当の販売をしています。調理・盛付・接客・配達・洗い物・片付け・洗濯・軽作業から自分に合った作業をしています。

荒江では主に軽作業、清掃を利用者さん・スタッフ協力して頑張っています。昨年夏からは、かわいいヘアアクセサリー制作を始めています。

プラスでは、お惣菜・お弁当の販売など、調理・接客に取り組んでいます。地域のお客様に人気で、お昼は行列ができるほど！皆さんのご来店をお待ちしております。

施設長 有吉 貴之



## 東区第3障がい者基幹相談支援センター

障がいのある方（疑い含む）からの相談に応じ、情報の提供及び助言、情報提供など必要な支援を行います。また、権利擁護のために必要な援助を行い、自立した社会生活を営むことができるよう支援しています。

諸先輩から可愛がられながら、初めての管理業務を仰せつかりました。頼りになるメンバーに甘えながら、日々精進して参ります。

施設長 松本 岳矢



## 博多区第1障がい者基幹相談支援センター

博多区第1障がい者基幹相談支援センターは、1月より新たにコーディネーター候補を迎えました。

新年度を迎えるにあたり、それぞれが今年の1文字を考えました。「爽」「整」「健」「祉」「深」「福」。個性豊かな面々が支援について話し合い仕事に取り組んでいます。

今年度もよろしくお祈りします。

施設長 三浦 邦子



# 令和5年度 年度報告会

■ ■ ■ □ 午前の部 □ ■ ■ ■

- 10:15 開会式
- 10:25 令和5年度新入職員紹介
- 10:35 永年勤続表彰
- 10:45 講話 一法人のなりたち
- 11:45 昼休憩

## 午前の部

### 理事長 挨拶

あけぼの会は今年で創立20周年を迎えます。創立時を知る職員は少ないため、後ほどお話をお聞きしますが、この20年法人がどのような理念のもとに立ち上がり、どのように成長してきたのかを聞かせていただきたいと思ひます。

年度報告会は日々の支援の内容です。皆さんの報告を敬意をもってお聞きしたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



## 永年勤続表彰



各施設、永年勤続対象職員へ理事長より表彰がされました。

## 新入職員紹介



各施設R5年4月以降入社職員より、所属部署、名前、コメントをいただきました。職員はとても緊張してましたが、ユーモア溢れる自己紹介や、今後の意気込みを聞くことができました。

## 講話～法人のなりたち

人生100年時代。いつからでも遅いことなどない。少しでも人間力を身に付けていくことが大事です。あけぼの会は多くの、フロンティアスピリットで成り立ってきました。評価をされなくても、自分1人でもチャレンジすることが大切なこと。今何がおきているか、真実を見抜く力をつけることが、人間力を高めることに繋がっていきます。今まで、法人はそれぞれの役割を果たし作りあげてきました。これからも皆さんで力を合わせ素晴らしい法人にしていってください。

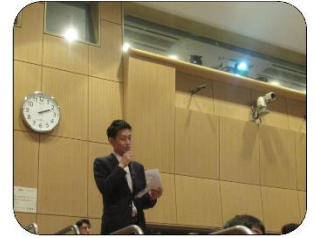
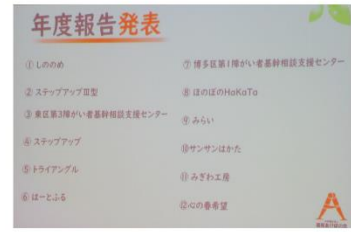
有吉 時寛 様



# 午後の部

■ ■ □ 午後の部 □ ■ ■

- 13:00 オリエンテーション
- 13:15 年度報告
- 15:50 来賓者様よりお言葉
- 16:05 次年度への言葉
- 16:15 閉会



12施設それぞれより、今年度の取り組み発表を行いました。  
また質疑応答の時間を設けることで、疑問点や感想をいただき各施設でこれからの業務に繋げられる意見が聞けました。ありがとうございました。

## ご来賓の皆様のお言葉

## ご来賓の皆様のお言葉

## 次年度抱負

本日発表を聞き、日々皆さんがご苦勞されながら、いきいきと働かれている姿に感銘を受けました。全体の発表を踏まえてみてきたものは、個別性に合わせた支援が行われているという所でした。スタッフが利用者さんに寄り添いながら支援をされていることが伝わりました。本日はありがとうございました。

藤原 朋恵様



福岡あけぼの会の報告会に参加させていただき本当に良かったと思えました。良い企画をされているなど感じました。日々業務におわれている職員さんの意見を聞き今後の参考になりました。本日はありがとうございました。

檜橋 恭一様



支援者はときに孤独になってしまいましたが、報告会を通してひとりではないということ、皆がいるということを感じてほしい。地域共同体をつくることが福岡あけぼの会の存在意義かと思えます。来年度も新しい力で、福岡あけぼの会が盛り上がっていただければと思いますので、よろしく願いいたします。



## 閉会式

各施設からの報告など、準備大変だったかと思いますが、とても良い報告会でした。利用者さんの支援レベルを上げていくことが、福岡あけぼの会の力をつけていくことになるかと思えます。来年度も皆で力を合わせ頑張っていきましょう。



# 令和6年度 辞令式

令和6年4月1日、辞令交付式が執り行われました。

判田理事長により、任命・新規採用職員、一人一人に辞令が交付されました。

異動した施設長・職員・新規採用職員は次のとおりです。

◆異動・任命◆（敬称略・順不同）

■施設長

ステップⅢ型 本部（兼務） 箭内味佳／東区第3基幹 松本岳矢

■主任

多機能型みらい 鳥越道子

■職員

心の春希望 宮本政智（本部・東区第3基幹）

／心の春希望 牧梨菜（サンサンはかた）

多機能型みらい 近藤徹（ほのぼのHakata）

カレッタ 正木真一郎（心の春希望）／博多区第1基幹 園田美結（心の春希望）／東区第3基幹

平山陽一（ほのぼのHakata）／東区第3基幹

坂口真美（みぎわ工房）／東区第3基幹 松永

瞳（心の春希望）

■新規採用職員

サンサンはかた 家迫優人／多機能型みらい

西村美柚／ほのぼのHakata 森田光南



## 家族会コーナー

家族電話相談（福岡県委託事業）

### 心の相談電話

精神障がいのある家族を、家族だけで抱えていますか？

同じように悩み、いろいろなことを経験してきた家族・相談員が電話相談に応じます。

誰かに想いを聞いてほしい・・・助け合い、支えあい、ひとりじゃないという思いでつながっていただけたら・・・



【対象者】 心の病（統合失調症・うつ病・発達障がいなど）を持つ方、そのご家族

相談時間 平日13：00～16：00

以下の相談専用ダイヤルのご利用は、上記時間帯に限定させていただきます。



月曜日	090-1366-7498
火曜日	080-3986-1980
水曜日	080-1729-1950
木曜日	080-1729-1950
金曜日	080-1729-1955

※上記はお盆（8/13-15）、正月（12/28-1/3）はお休みです  
（面談をご希望の方は予約をお願いします）

土日祝日のみ 080-1729-1955（8：00～16：00）

秘密は守ります。地域の福祉情報を提供いたします。

＜相談電話に関するお問い合わせ＞

（公社）福岡県精神保健福祉会 092-292-0560

ひとりで悩まずご相談ください。



連載  
コラム  
第43回

## それでも歩こう

### 成功するまでチャレンジ

みぎわ工房が筑紫地区に誕生して約30年。時代の流れとともに作業内容も変わり、現在は筑紫総合庁舎の食堂での作業、内職作業は丁番の作業、帳合、封入の作業を行っています。そして今、みぎわ工房オリジナル授産商品を作るべく、アイロンビーズなどの自主製品の制作に取り組んでいます。小物づくりなど得意、不得意あるかと思いますが、みんなでアイデアを出し合って作っています。こんな時代だからこそ、周りに左右されないみぎわ工房オリジナル授産商品を作っていきたいと思っています。

みぎわ工房 早淵 さやか

# 福岡あけぼの会後援会コーナー

〒815-0082  
福岡市南区大楠1丁目35-17  
電話092(791)5858  
Mail:kouenkai@f-akebonokai.jp

## 下坂さんアート 世界のアーティスト100人

大野城市在住の画家・下坂卓也さん(37)がこのほど「世界のアーティスト100人」に選ばれ、作品が4月22日、アメリカ・ニューヨークのタイムズスクエアの大画面電光掲示板で映像展示されることが決まった。



下坂さんは、障がいや精神障がいも患いながらも幻聴作家として創作活動を続けており、「福岡あけぼの会、後援会主催」への特別展示者。

## ニューヨークの電光掲示板で紹介

今回の展示は「第3回国際グループアート展タイムズスクエア大画面ニューヨーク2024(ブイジョン・アートメディア主催)」として4月22日10時から1時間映像展示される。絵は「ギョロリ」と題するS40号(1.1m×1.1m)のアクリル画。自分の頭の中で生まれた怪物のギョロリとにらむ姿を4色の原色で手袋を使って描いた(上記写真)。

このスクリーン展示はニューヨーク在住の芸術家で日本文化の紹介で知られる佐藤恭子



さんらが主催者と協力し、日本で活躍しているアーティストを、世界で活躍しているアーティストとの交流を図るのを目的として選んだ。

今回、日本からは下坂さんのほか a y a n e v s a t o k o v 米窪京祐の3人の絵画アーティストが選ばれ、4人を紹介するポスター(写真)も完成した。

「非常にうれし」と共に今まで様々な形で多くの方にお世話になってきた。もつともつと描き努力し、皆様に恩返しできるようにしたい」と下坂さん。これを機会に更なる努力を誓った。

事業所の利用者や家族、ボランティアが大型バス1台を借り、ふれあい旅を楽しむ今年度の「福岡あけぼの会1日バスハイク」(後援会主催)は6月、実施と決まりました。

コースと日時については、現在、「心の春希望」と「サンサンはかた」を中心に21に協議中です。気分転換として仲間との交流・親善を楽しみに一人でも多くの方の参加をお待ちしております。

令和6年度後援会総会  
6月21日開催  
福岡あけぼの会後援会総会  
は、6月21日(金)午後1時

から、法人本部2階ギャラリで開催予定です。5年度決算、6年度事業方針、役員改選等。今回の議題には「新しい後援会、後援会の今後」について議論したいと考えております。参加自由。意見、要望をお待ちしております。

◇ご支援ありがとうございます  
3月28日・4月1日の間後援会へご入会(継続・寄附含む)された方のご紹介  
西岡恭子、江藤悠起子、医療法人社団桜珠会・可也病院、関香余、国武雅子、三枝彰子、心和堂後藤クリニック・後藤英一郎・白水正子、高野祐次、横田桂子、平川ミドリ、野田江美、上山一郎、渡辺医院・渡辺大介、弁護士・野林信行、小林恵、中間研志、小嶋保(以上敬称略)

◇令和6年度会員募集◇  
社会福祉法人福岡あけぼの会の活動をサポートする令和6年度(4月1日翌3月)後援会員を募集中です。(会費)  
個人 1,000円  
▽団体 5,000円以上  
▽障がいをお持ちの方 500円(入会方法)  
後援会事務局、法人各事業所(施設)での直接受付と郵便局での振込みがあります。郵便局でのお振込みは▽口座番号 01790001129940  
▽加入者名 福岡あけぼの会後援会



# 事業所紹介

施設名	郵便番号	住所	電話番号	Mail
本部事務局	815-0082	福岡市南区大楠1丁目35-17	092-791-7472	honbu@f-akebonokai.jp
多機能型事業所	多機能型みらい	815-0082 福岡市南区大楠1丁目35-17	092-524-4121	mirai@f-akebonokai.jp
	多機能型ステップアップ	811-2314 糟屋郡粕屋町若宮1丁目1-18	092-938-9388	stepup@f-akebonokai.jp
就労継続支援事業B型	しののめ	814-0101 福岡市城南区荒江1丁目23-25	092-851-7528	shinonome@f-akebonokai.jp
	しののめプラス	814-0104 福岡市城南区別府5丁目8-19	092-834-4336	shinonome@f-akebonokai.jp
	ほのぼのHaKaTa	812-0041 福岡市博多区吉塚1丁目12-53	092-409-8318	honobono@f-akebonokai.jp
	みぎわ工房	816-0943 大野城市白木原4丁目1-5	092-592-3942	migiwa@f-akebonokai.jp
	トライアングル	811-2417 糟屋郡篠栗町中央4丁目15-3	092-947-3173	triangle@f-akebonokai.jp
地域活動支援センター	心の春希望(I型)	815-0082 福岡市南区大楠1丁目35-17(2F)	092-524-4153	kibou@f-akebonokai.jp
	サンサンはかた(I型)	812-0041 福岡市博多区吉塚3丁目18-36	092-409-2471	sansan@f-akebonokai.jp
	ステップアップ(Ⅲ型)	811-2314 糟屋郡粕屋町若宮1丁目1-17	092-938-6702	stepup3@f-akebonokai.jp
区障がい者 基幹相談支援センター	博多区第1障がい者基幹 相談支援センター	812-0041 福岡市博多区吉塚3丁目18-1	092-409-2478	hakata1kikan@f-akebonokai.jp
	東区第3障がい者基幹 相談支援センター	812-0054 福岡市東区馬出1-2-23第1岡部ビル102号	092-292-5604	higashi3kikan@f-akebonokai.jp
グループホーム	カレッタ	814-0033 福岡市早良区有田5丁目24-27	092-873-2578	caretta@f-akebonokai.jp
	はーとふる	811-2405 糟屋郡篠栗町大字篠栗3697-1	092-947-6805	heartfull@f-akebonokai.jp

# ともに 明日へ

## 第50回

# しののめ

〒814-0101

福岡市城南区荒江1-23-25

TEL 092-851-7528

FAX 092-834-7766

しののめ

〒814-0104

福岡市城南区別府5-8-19

TEL 092-834-4336

FAX 092-834-4469

しののめプラス

今回はしののめについて詳しくご紹介したいと思います。

しののめは城南区荒江と城南区別府に事業所があります。その中の作業をより詳しく、ご紹介させていただきます。

### <しののめ>

#### ●ナフキン

布ナフキンの糸くずや細かいほこりなどをコロコロで取っていく作業です。

なかなか体力のいる仕事ですが、ナフキンがきれいになっていくところを見ると気持ちがいいですね。

#### ●お箸セット作り

外部のお店から依頼されているお箸セット作り。

1人前～5人前まであり、それぞれお箸などの数を間違えないようにみんな工夫をして作業しています。

#### ●ヘアゴム

昨年から新たにいただいている作業です。ヘアゴムはとにかく種類が豊富。

次々に新しいヘアゴムがきており、メンバーだけでなく、スタッフも確認をしながら作業しています。

メンバーは新しい作業でも積極的に取り組み、「色がきれいだから楽しいですね」との声も聞こえてきます。

#### ●清掃

近くのアパートや一軒家から依頼を受けて、月に数回、お掃除に出かけます。

心の春希望でもお掃除をさせていただいております。夏は暑い中、冬は寒い中での清掃ですが、「清掃に行きたい」と希望するメンバーも多くいます。



### <しののめプラス>

#### ●調理

しののめプラスの、要のお惣菜を作る作業です。

主菜から副菜まで、毎日多くのおいしいおかずを作っています。

#### ●盛り付け

作ったおかずをお弁当箱につめる作業です。

毎日違うおかずなので、どこに何を入れるかを考えながら、

量なども考えながら盛り付けをしています。

このお弁当は外部に配達されていきます。

#### ●接客

おかげさまで毎日開店前からお店の前にお客さんが並んでおり、その多くのお客さんの接客をする作業があります。

おかずを選んでもらう形式なので、おかずをお弁当箱に詰めてレジ打ちまでしています。

#### ●配達

近隣の施設へのお弁当配達をしており、そのお弁当を施設にお渡しする作業です。

重たいお弁当もしっかりと持ってお渡します。

#### ●洗い物・片付け

料理を作るともちろん洗い物が発生します。毎日大量に出る洗い物をピカピカにする作業です。

#### ●洗濯

しののめプラスにはユニホームがあります。そのユニホームや布巾などを毎日きれいに洗濯しています。



「福岡あけぼの会便り」バックナンバーはこちらからご覧いただけます。→



【編集】社会福祉法人福岡あけぼの会

福岡市南区大楠1丁目35-17

☎ 092 (791) 7472 (代)

【発行】九州障害者定期刊行物協会 (GSK) 〒812-0068 福岡市東区社領1丁目12番4号

年会費 2,000円 (購読料含む) 一部 100円